

金沢大学法学研究科・法学類
東呉大学法学院

交流協定・学生交換覚書締結式 協定・覚書締結記念シンポジウム

日時：2025年2月13日(木) 10:00～12:00

会場：金沢大学 人間社会第1講義棟 302 講義室

※どなたでもご参加いただけます

◆ 次第 ◆

1. 協定締結式

莊永丞教授（東呉大学法学院長）

足立英彦（法学研究科長）

合田篤子（法学類長）

2. 両校の紹介

3. 協定締結記念シンポジウム

江存孝（東呉大学法学院助理教授）

「最近の研究活動の紹介——小野清一郎の『東亜法』思想について」

日本近代における法学者の思想に着目し、法の近代化の問題を思索している。本報告では、刑法学者小野清一郎（1891-1986）の「東亜法」思想を中心にして、氏による中華民国と満州国の刑法典に対する研究、「東洋」が存在するか否かに関する議論、そして日本法理研究会で主張された大東亜法秩序についてささやかな紹介と考察を行う。

中村正人（金沢大学法学系教授）

「最近の研究活動（法制史料訳注作業）の紹介」

中国法制史料の訳注作成を中心として研究活動を行っている。本報告では現在訳注作成中の史料について、その概要や史料としての価値及び作業の進捗状況等について紹介する。

【問合せ先】 金沢大学法学系 足立英彦（hadachi@staff.kanazawa-u.ac.jp）